



緑寿

ろくじゅう

66歳のあたらしい賀寿です。

あたらしい賀寿 — 「緑寿」をお祝いしませんか。

77歳の喜寿、88歳の米寿、99歳の白寿などと同様に、数字の重なる66歳を「緑寿」と名付けました。

ますますお元気なエルダースの方々に教えを乞い、そしてかわらぬご健康とさらなるご多幸をお祈りしたい……。

そんな思いのご提案です。

日本古来の賀寿に66歳を祝う「緑寿」を加えました。

21世紀は環境の世紀と言われています。この環境の世紀をイメージした、新しい賀寿 - 「緑寿」をお祝いしませんか。

日本には昔から賀寿をお祝いする美しい習慣があります。華寿(還暦)にはじまり、古稀、喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿、そして上寿へとつながります。このたび、ご提案する「緑寿」は華寿(還暦)と古稀の間に位置します。しかも、喜寿や米寿、白寿と同じように、数字の重なる縁起の良い「66歳」を「緑寿」と名付けました。

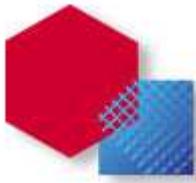
日本では統計上65歳以上がご高齢者となっていますが、まだまだお元気で第一線でご活躍なさっていられる方も多い現代、グレーイング()などとんでもない、66歳はますます繁茂する人生の真只中です。(グレーイング = graying)

高齢化が社会問題になる今日ですが、いままでのようにグレーなイメージの高齢社会ではなく、明るく、カラフル、そして元気なエルダース社会を形成しようではありませんか。

元気でカラフルな賀寿をお祝いするために、賀寿のシンボルを作ってみました。

日本古来の賀寿をカラフルに。

緑がイメージカラーの「緑寿」をはじめ、虹のようにカラフルな賀寿を、みなさままでお祝いください。そしてこれからもさらに素晴らしい人生をお過ごしください。



華寿(還暦)
61歳

古代中国の暦で、60年で再び生まれた年の干支に還るところ「華寿(還暦)」といます。生まれてから61年目には、生まれた年に戻るため、赤子に戻ると言う意味からお祝いには、「赤」が使われます。また、赤い色は「魔よけ」にもつながると言われます。
イメージカラー = 赤



緑寿 66歳

66の6にちなんで「6=ろく=緑」で、還暦の赤とも調和のとれる緑色はお元気な66歳のエルダース()にピッタリです。そして、油断すれば失われる地球の緑と美しい自然を護ることの尊さを若い世代に教えて下されば幸いです。(エルダース = elders 年長者)
イメージカラー = 緑



古希 70歳

中国の詩人・杜甫の曲江詩「人生七十年、古来稀」からきたもの。別称「従心」とも言います。ますますお元気に。
イメージカラー = 藍



喜寿 77歳

喜の字の草書体が、七十七に見えることからきたものです。
イメージカラー = 黄



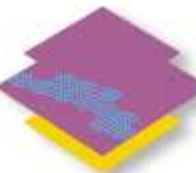
傘寿 80歳

傘の略字体が、八十と読めることからきた傘寿。還暦から、数えると成人に当たる年です。
イメージカラー = オレンジ



米寿 88歳

米の字を分解すると八十八となることに由来します。88歳は、「米の祝い」ともいい、米文化の日本と、未だの八の字重ねでおめでたさも倍です。
イメージカラー = ベージュ



卒寿 90歳

卒は卒となり、分解すると九十と読めることに由来します。
イメージカラー = 紫



白寿 99歳

「白」の字に「一」を加えると「百」になります。あと一歳で百歳になることから「白寿」となりました。
イメージカラー = 白



上寿

数え年100歳以上の長命を上寿といい、毎年お祝いします。

年齢は全て数え年です。

All right reserved Copyright Matsuzakaya Co.,Ltd, 2006

[ショッピング](#) | [企業情報](#) | [メールマガジン](#) | [お問合せ](#) | [サイトマップ](#)